

『いいね！自分。』と感じることで、今をがんばりたくなる気持ちを育む理論と実践



みらい育とは、「かけがえのない自分」を感じることで、誰の真似でもない自分の未来力を育てる教育的手法です。

目的

誰もがみんな「かけがえのない自分」を認識し、自立した個が交流できる持続発展的社会を目指します。

内容

- ①自分の内面をじっとみて、
- ②自分自身のイメージを見つけ、
- ③絵と文章で表現し、
- ④他者と交流しながら、
- ⑤1冊の絵本を作るワークショップです。



A5サイズ全16ページ仕様。

あなたも、わたしも
絵本作家。

年長さんからシニア世代まで対象は全世界、

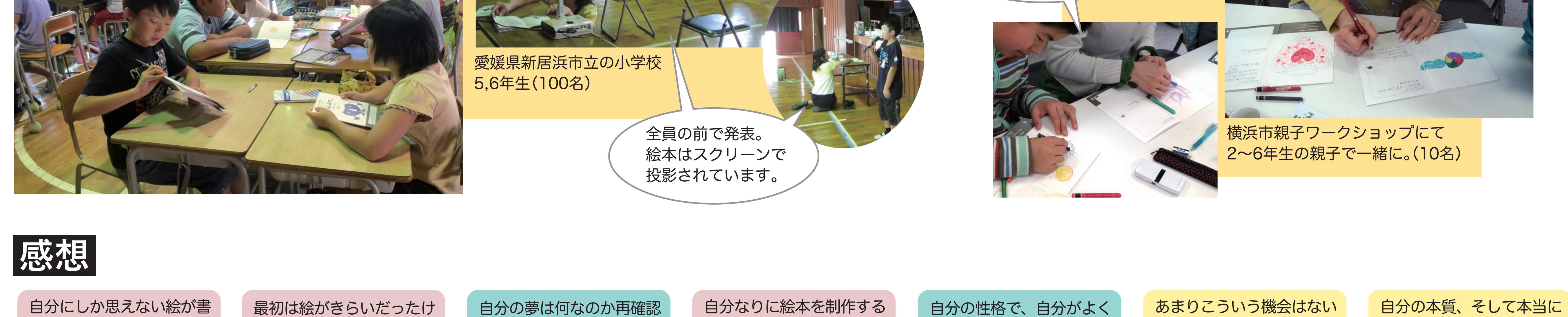
全人類！

- 小・中・高の授業として
- 親子ワーク、子育て中のママ＆パパ
- 地域住民との世代間での交流など

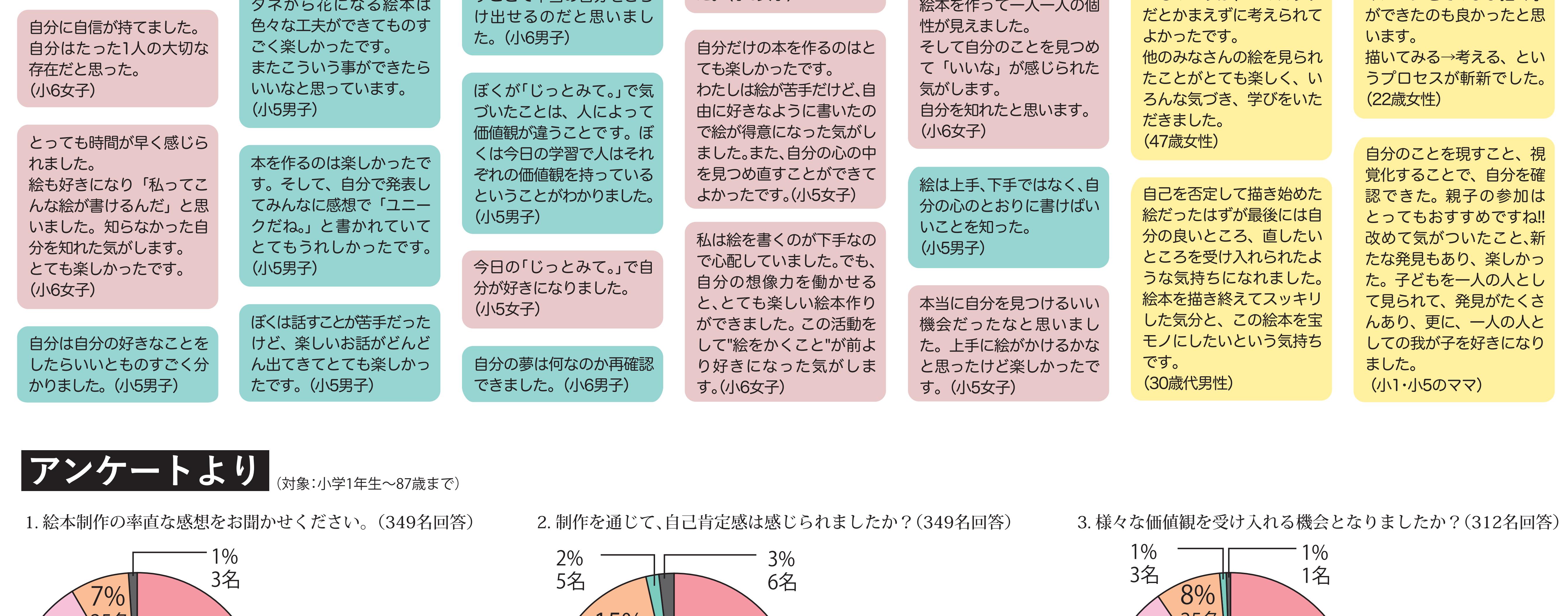
他の誰でもない自分自身の心のイメージを植物というメタファーとして描き出すことで、「自分、いいね！」を確認できる絵本です。自分の未来への期待、希望、目標や勇気・自信などを確認したり見発しできるので、自分の未来を持続発展的にとらえることができます。



ワークショップの進め方と期待できる効果



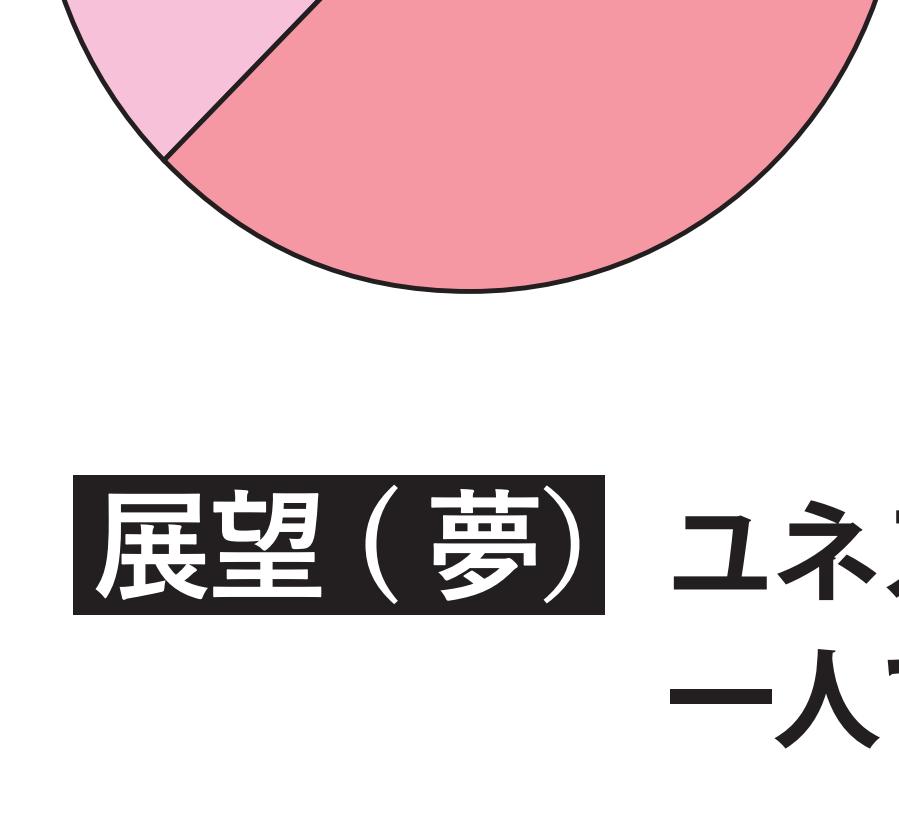
感想



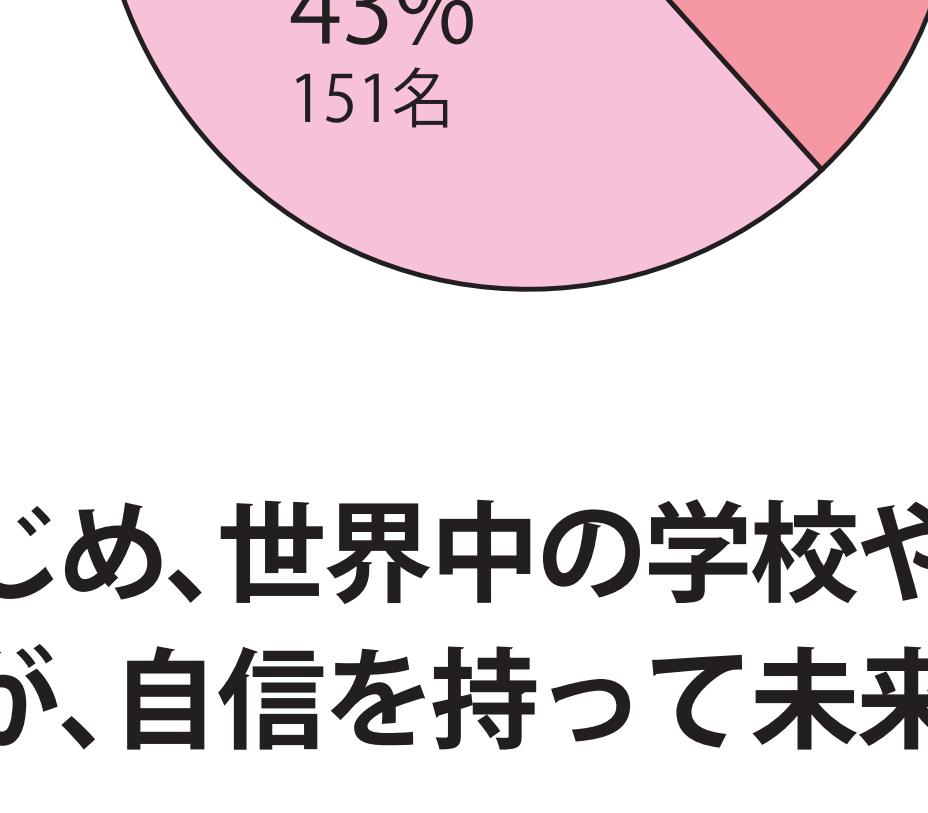
アンケートより

(対象: 小学1年生~87歳まで)

1. 絵本制作の率直な感想をお聞かせください。(349名回答)



2. 制作を通じて、自己肯定感は感じられましたか?(349名回答)



3. 様々な価値観を受け入れる機会となりましたか?(312名回答)



展望(夢) ユネスコスクールをはじめ、世界中の学校や社会で一人でも多くの人たちが、自信を持って未来を切り拓いていく世界を目指しています。